

ICTカンファレンス

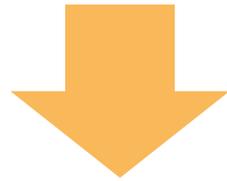
# NEW SCHOOL STYLE

～学校生活における生成AIの活用～

長野県松本美須ヶ丘高等学校

7人のうち、生成AIを使ったことのある人は…

なんと 0人!



使ってみよう!!!

# 感想として

- ◎ AIが調べる方が高度な情報が得られる
- ▲ 瞬時に情報が出てくるのが怖いと思った
- ▲ 正確なキーワードじゃないと欲しい回答が得られないことを知った⇒ **面倒くさい**

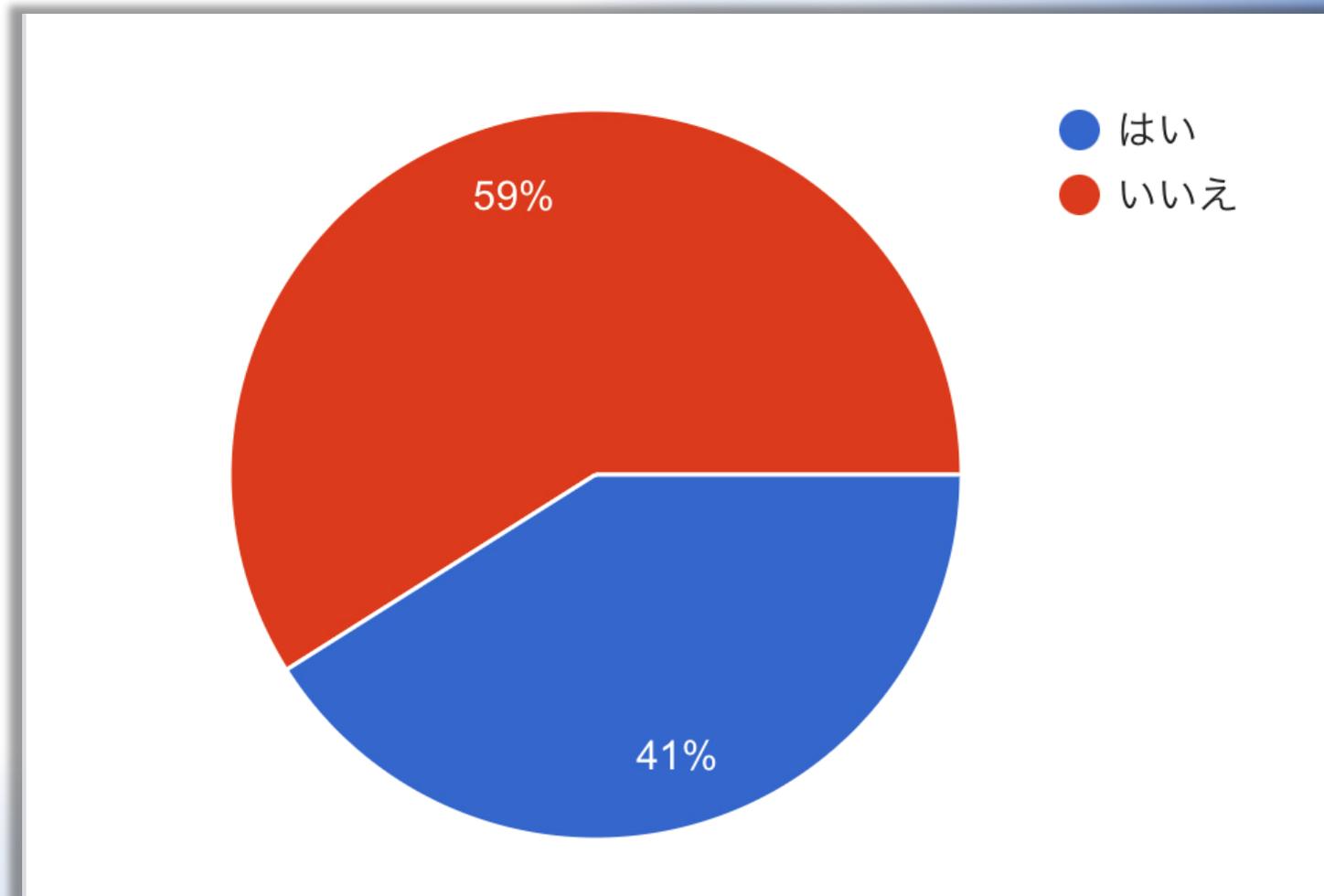
本校の現状は？

本校の全校生徒の中に生成AIを利用した  
ことがあるかアンケートをとり、計7つ  
の質問に答えてもらう。

# アンケート結果

## 質問1

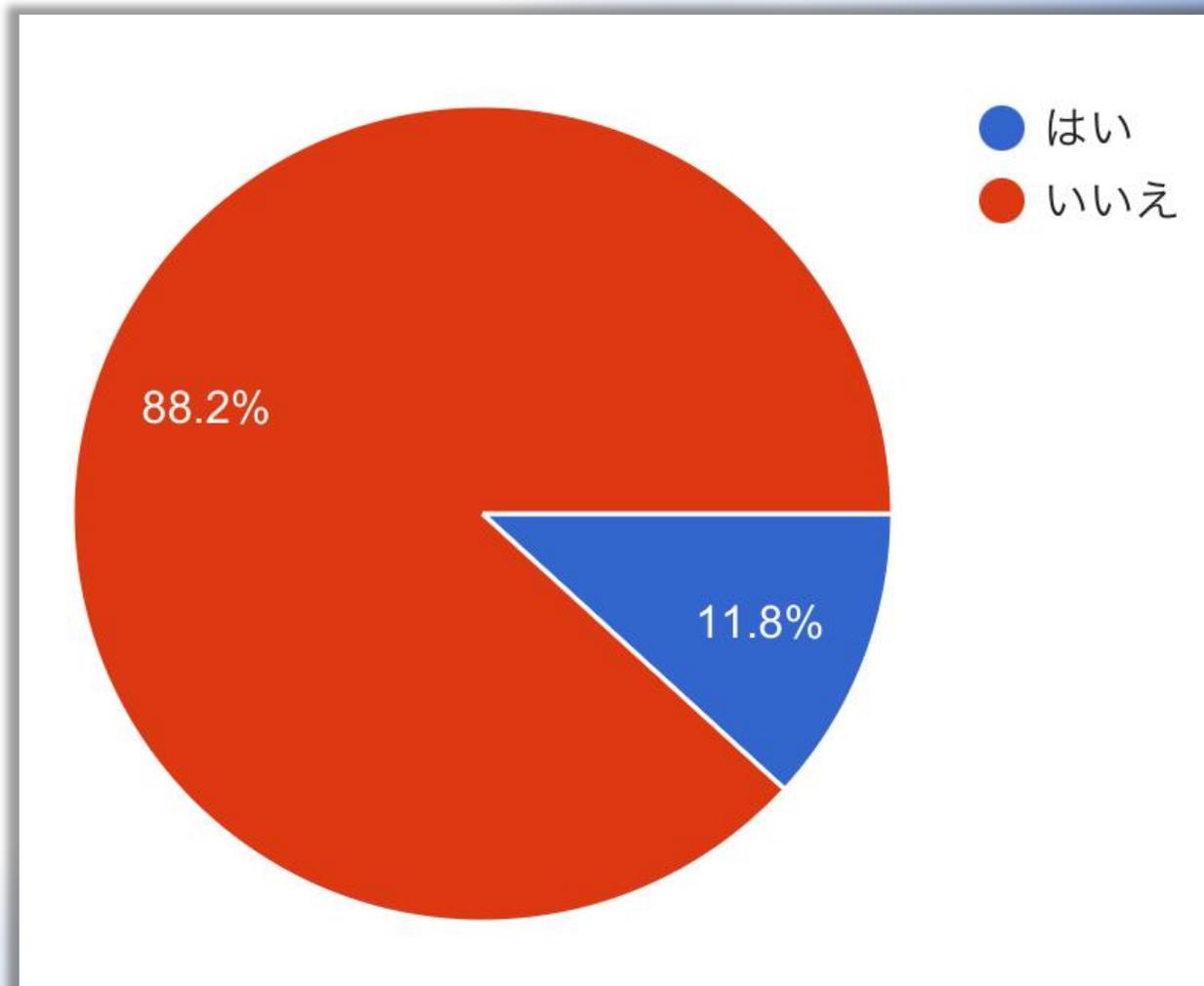
生成AIを知っていますか？



# アンケート結果

## 質問2

生成AIを使った  
ことはあります  
か？

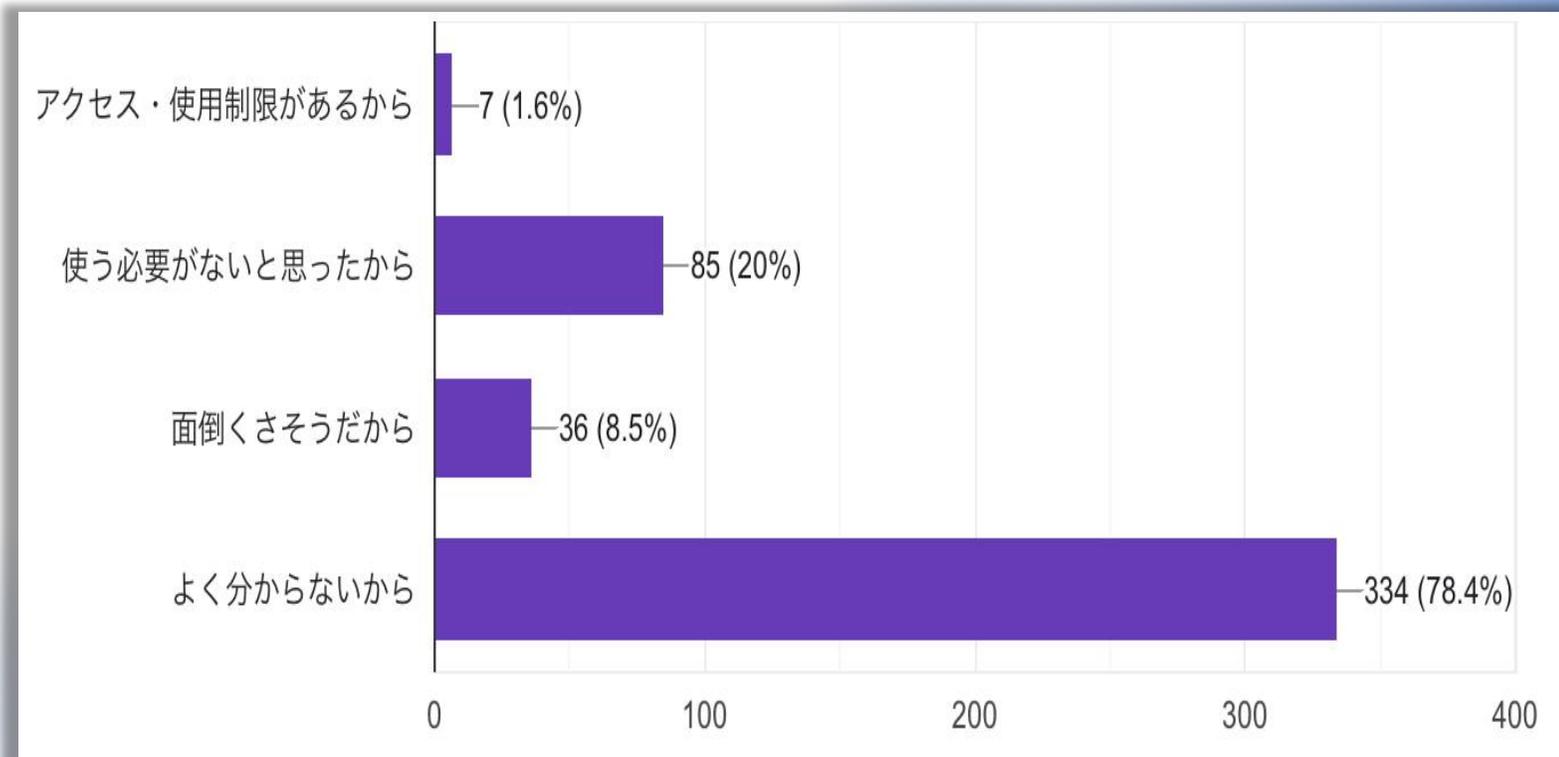


# アンケート結果

## 質問3

(使ったことがない人)

生成AIを使わない理由は何ですか？

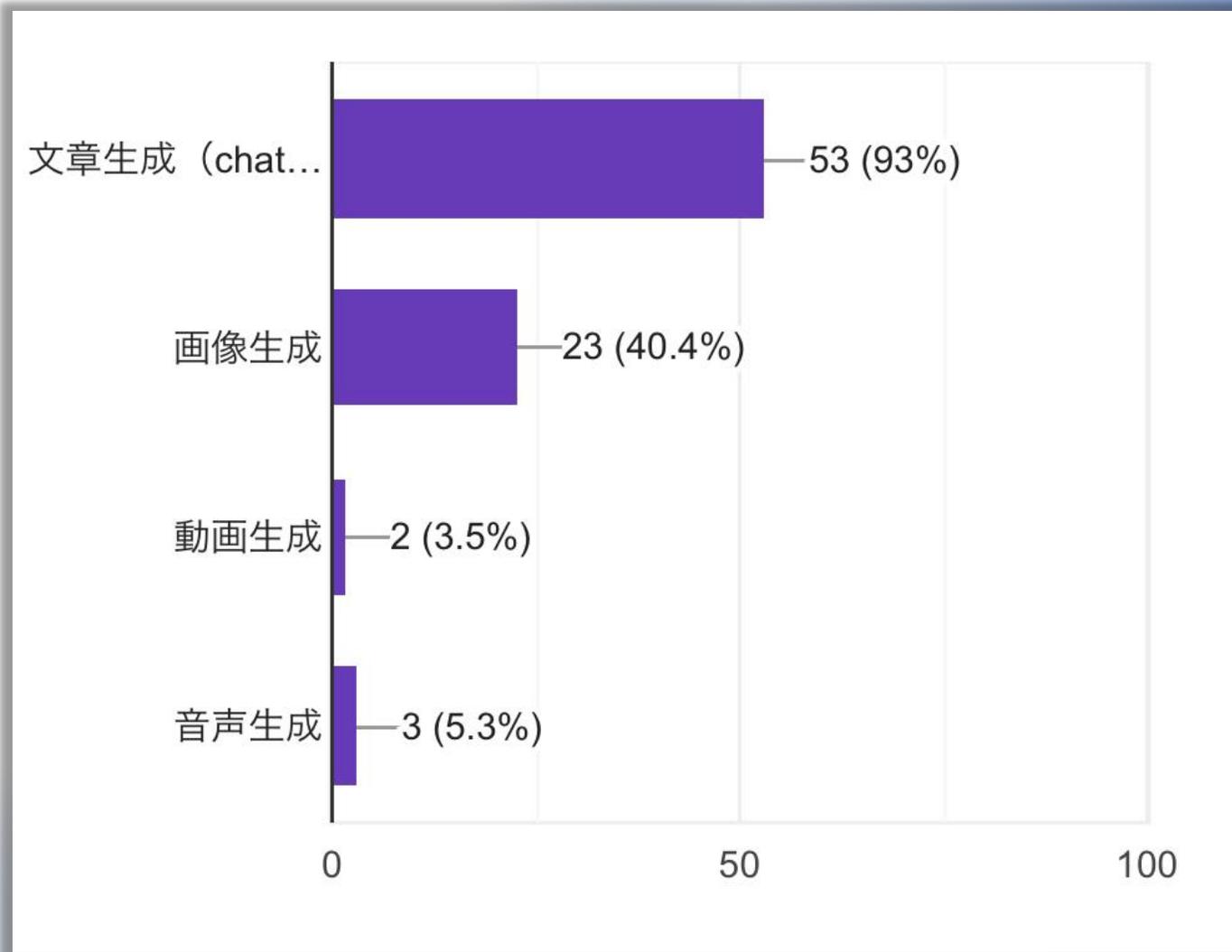


# アンケート結果

## 質問4

(使ったことがある人)

どの生成AIを  
使いましたか？

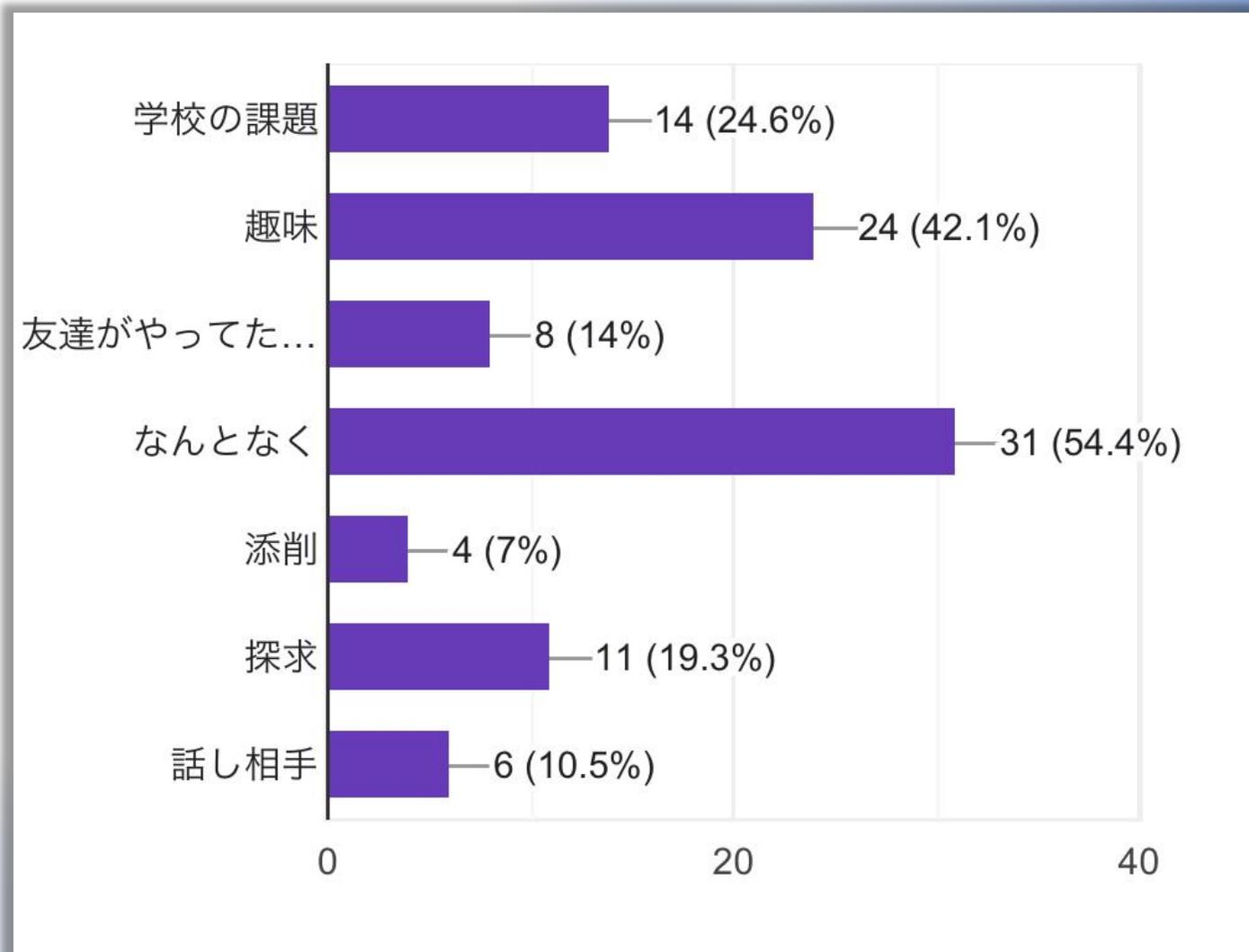


# アンケート結果

## 質問5

(使ったことがある人)

使用目的は何  
ですか？

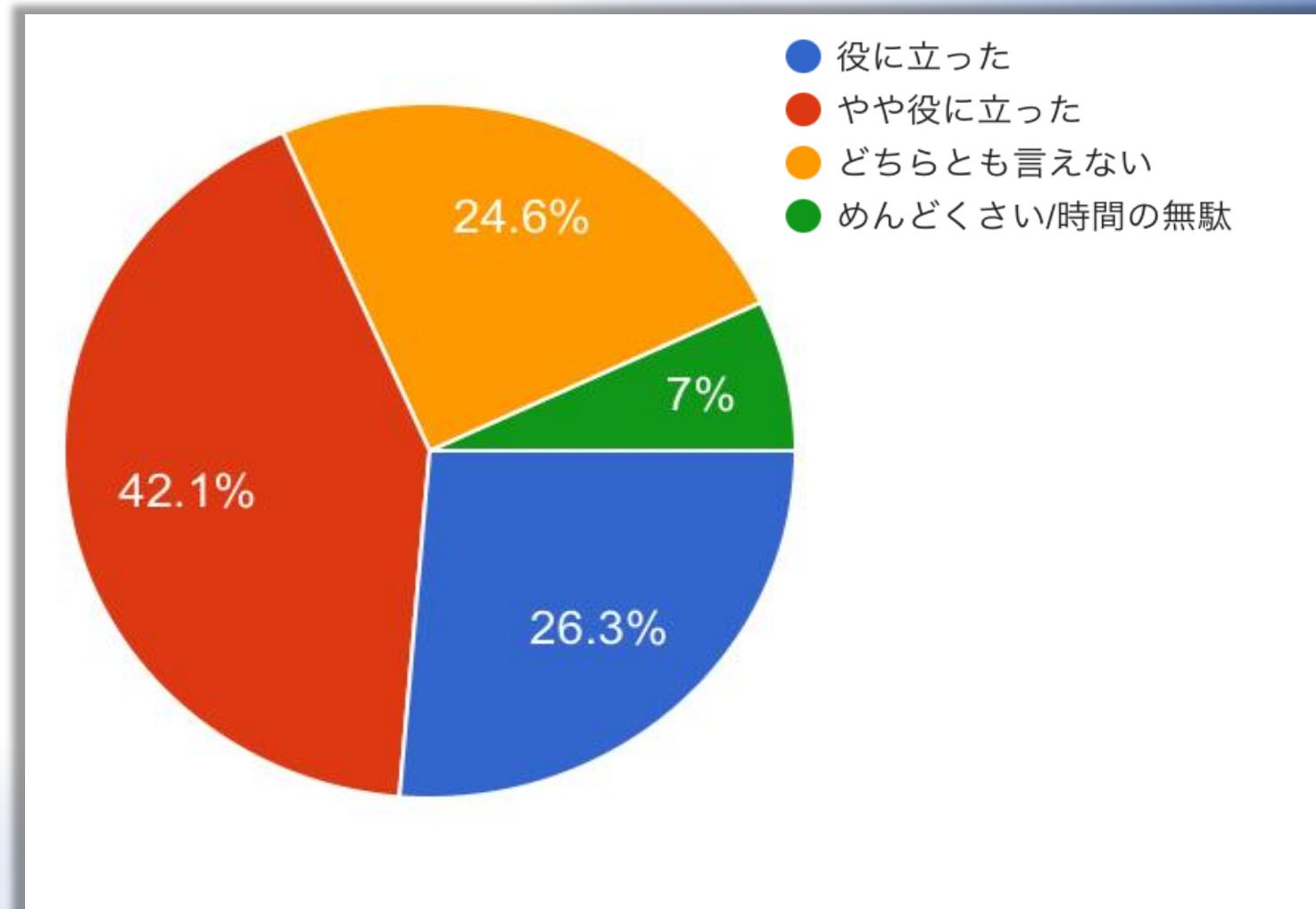


# アンケート結果

## 質問6

(使ったことがある人)

使ってみてどう  
でしたか？

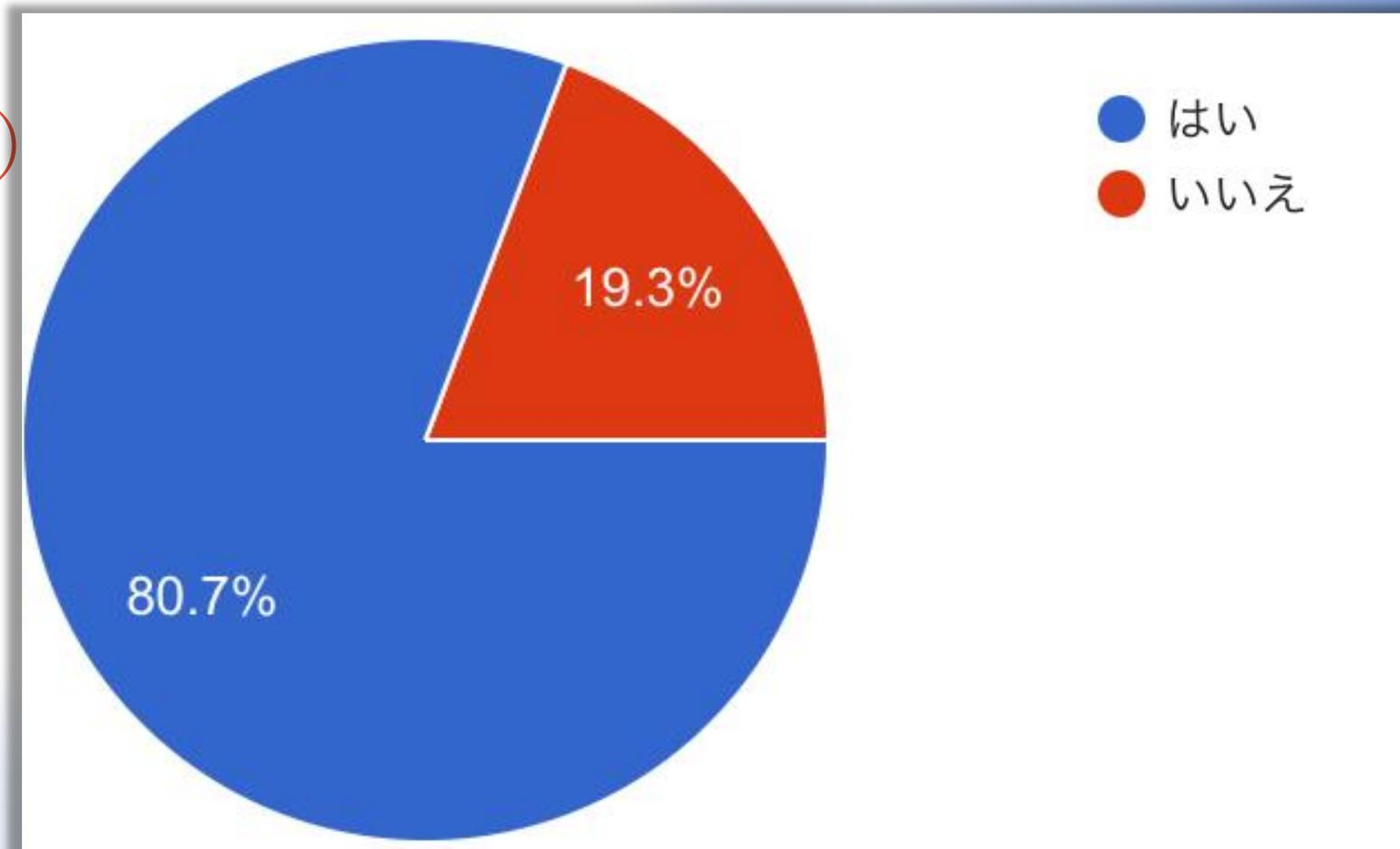


# アンケート結果

## 質問7

(使ったことがある人)

これからも使いたい  
ですか？



# 学校生活のどのような場面で活用できるか

## 生徒側



生成AIを相手とした英会話練習  
⇒対人ではない分、会話練習のハードルが低く、いつでも学習できる

学校から出る課題の論文対策  
⇒アイデアがもらえる、時間短縮

議論を深めるための情報収集  
⇒新たな視点でアイデアがもらえる

## 先生側

テスト問題の作成のヒント  
⇒アイデアがもらえる、  
時間短縮につながる

書類の作成  
⇒時間短縮につながる

Excelに使用する関数の作成  
⇒時間短縮、Excelが苦手な人  
の手助けになる



# 活用する上での課題

- 正しい情報かわからない
- 自分の意見じゃない分、過程が説明できない
- 考えることをしなくなる
- 著作権の所在が分からない→トラブルが起きやすい
- 既存のデータを使うため、新しい（斬新な）アイデアが生まれない

これらの問題を解決するために

◆正しい情報かわからない

違うサイトでも調べてみる

◆過程が説明できない

◆斬新なアイデアが生まれない

◆考えることをしなくなる

生成AIの活用を最低限に

文全て考えてもらうのではなく、  
アイデアや情報をもらう程度に

# 提言

生成AIを学校に活用する方法を実際に考えてみて、

メリットはある

しかし…

・使う上でのルールを知る必要があり、情報を正しく扱うなどの  
情報リテラシーが必要

# 提言

そのために…

- 学校の授業で生成AIについて取り扱ったり講習会を開くなどして身近に感じる事が重要。